

大阪ええまちアカデミー 2023 参加申し込み方法

受講料
無料

入門編 〓 どなたでもご参加いただけます(オンライン<Zoom>を使用します)

【申込期間】 各講座の実施前日まで
《第1回》6月20日(火)まで / 《第2回》7月11日(火)まで

【申込方法】 「大阪ええまちプロジェクト」ウェブサイト内 **お申込みフォーム**

※オンライン(Zoom)を使用して実施します(パソコンなどの通信機器はご自身でご用意ください)
※定員になり次第、締め切らせていただきます(申込先着順)



実践編 〓 入門編の参加者で、主に大阪府内で地域活動・地域づくりを実践したい方

詳細は、入門編を受講された方へお伝えします。

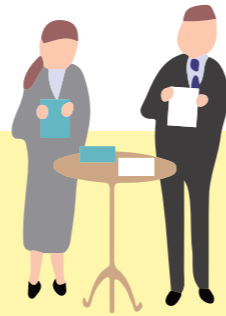
※「大阪ええまちプロジェクト」ウェブサイト内「イベント・お知らせ」に掲載します

【申込期間】 2023年7月末まで

【申込方法】 実践テーマの概要をシートにまとめ、ご提出いただきます

【応募要件】

- 「大阪ええまちアカデミー」入門編を受講された方
- 高齢になっても住み慣れた地域で暮らすための実践プランをお持ちの方
- 高齢者の積極的な社会参加を促し、生きがいつくりと介護予防への機運を醸成する「大阪ええまちプロジェクト」の趣旨に則った活動であること
- 個人以外に企業や事業者などでも、上記趣旨に沿った実践プランを検討される方も応募可
- 反社会的勢力関係者でないことに加え、将来も反社会的勢力に関与しないことを誓約する方



「大阪ええまちプロジェクト」とは…

大阪ええまちプロジェクトでは、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる2025年に向けて、住民主体の介護予防や生活支援の取り組みが、大阪のさまざまなまちに広がっていくために、次のような3つの取り組みを強力に推進していきます。



大阪ええまちプロジェクトで

- 1 地域を「ええまち」にする団体が元気になる
- 2 みんなが「ええまち」のことに興味を持つ
- 3 大阪じゅうに「ええまち」が広がっていく

詳しくはこちら

<https://eemachi.pref.osaka.lg.jp>



【主催】

大阪ええまちプロジェクト事務局 (認定NPO法人 サービスグラント)

〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-5-16 淡路町ビル8F

Tel 06-6484-5810 Fax 06-6484-5820

✉ osaka@servicegrant.or.jp

※本事業は「総合事業(介護予防・日常生活総合事業)」の着実な実施を目的として、大阪府の委託を受けて実施しています。



「大阪ええまちアカデミー」は現役で働く世代を対象に、地域活動プロジェクトの立ち上げや運営などが学べる講座です。高齢になっても住み慣れたまちで、誰もがイキイキと安心して暮らせる「ええまち」を増やすことを目的に開講しています。地域活動の在り方や進め方も変化している今。従来の方法にとらわれず、新しい活動のカタチや可能性が広がっています。誰もがいつか年をとるから、元気なうちに、「ええまち」づくりを始めませんか。大阪に「ええまち」をもっと増やすために、働きながら地域活動を実践するための方法を一緒に考えます。

大阪ええまちアカデミー

仕事のスキルを
地域に生かす、
働く世代のまちづくり

受講生
募集

2023

入門編

地域活動に興味のある方、既に地域活動に参加している方、地域活動ってどんなことをしているのか知りたい方。地域活動に少しでも関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

実践編

本気で地域活動プロジェクトを始めたい方を、全力でバックアップします。「いつか実現したい」と思っていた地域活動プランを、実践に移すチャンス。具体化に向けて、一緒に走ります。

※入門編・実践編とも主にオンライン(Zoom)開催で、

受講料
無料

です

「転ばぬ先の「ええまち」づくり。」

大阪
ええまち
プロジェクト



OSKA EEMACHI PROJECT

世のため、人のため、 自分のため。

「ええまち」づくりを 実行に移そう。

「大阪ええまちアカデミー」は、オール大阪で高齢者の介護予防・生活支援に取り組む住民活動を支援する「大阪ええまちプロジェクト」の一環として実施します。

このアカデミーでは、主体的に地域や自身の未来を想像し、必要だと思う活動を始める方法を考えるあなたを、2つのステップで実践に向けてサポートします。新たな地域活動の創出で、未来の「ええまち」の担い手として、一歩を踏み出してみませんか。

今から・これからの「地域活動」とは…

高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らすために、住民主体で行われている地域活動。それは決して、「小さな活動」とどまりません。

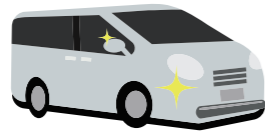
例えば…

歩いては出かけられない…外出をサポートする「移動支援」

◆自治会単位など仲間同士での移動支援

ドライバー講習を受けた住民有志が、歩いて出かけることが困難な方を近隣の行きたい場所へ自動車に乗せて連れていく(病院・役所・スーパーなど)

▶大阪府内の先行事例から、学べることもたくさん!



「サロン・居場所」の活動を、屋外でオープンに

◆屋台を使った認知症カフェ、公園での歌声サークルなど

これまでは屋内で開催されることの多かった認知症カフェも、施設の軒先で屋台形式で開催したり、公園で体操と歌唱をノビノビと…

▶通りがかりでも活動が見え、風通しのよい雰囲気です。新たな参加者や協力者とのつながりも!



入門編

まずは話を聞いて
みたい…など、どなたでも参加大歓迎!

全2回のプログラムを通じ、地域課題を自分ごととしてとらえ、地域とのかかわり方の選択肢を学びます。数々の事例紹介のほか、ワークショップも実施。自分らしい地域活動のはじめ方のヒントが見つかります。

講座のポイント

- 地域包括ケアシステムについての基礎知識や、大阪の地域課題の現状などを知る
- 大阪での地域づくりで活躍するさまざまな経験者・実践者の声を聞く
- 実践者の事例をもとに、地域とのかかわり方の選択肢を学ぶ



- 募集内容 【定員】各回100名
【回数】全2回
※2回連続での受講を推奨しますが1回ごとの受講も可能です
【開催方法】オンライン

ナビゲーター(2回共通)



広石拓司さん
株式会社エンパブリック

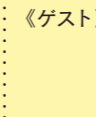
エンパブリック代表取締役、ソーシャル・プロジェクト・プロデューサー/大阪市出身。東京大学大学院薬学系修士課程修了。シンクタンク、NPO法人ETICを経て、2008年株式会社エンパブリックを創業。「思いのある誰もが動き出し、新しい仕事を生み出せる社会」を目指し、地域・企業・行政など多様な主体の協働による社会課題解決型事業の企画・立ち上げ・担い手育成・実行支援に多数携わる。

講座内容

第1回 《テーマ》地域課題を“ごきげん”に解決する取組み?!

6/21(水)
19:30~21:30

講義
+
トーク
セッション



《ゲスト》 本川 誠さん

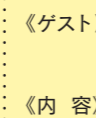
「地域課題を解決することだけを事業化する」ローカルグッドカンパニー株式会社 Snailtrack 代表。「きれいごとで きれいにしよう」がタグラインのSDGs時代のハウスクリーニング 株式会社エンカルノーマル CEO ことたちの放課後サードプレイスを全国に! 一般社団法人宿題カフェ運営サポート協会 代表理事

《内容》 東淀川での地域課題解決につながる事業を展開するSnailtrackでは、放課後安全に安心して学べる・遊べる居場所「しゅくだいカフェ」、循環型地域食堂「ばんざい東あわじ」を運営。“ごきげん”に地域課題を解決する事業の背景にある思いや仕組み・仕掛け、理解を広げるための工夫など…をお聞かせします。

第2回 《テーマ》地域活動 私なりの、はじめの一步!

7/12(水)
19:30~21:30

ゲスト登壇
+
グループ
トーク



《ゲスト》 2021・2022年度 大阪ええまちアカデミーの実践リーダーより(3名程度)

《内容》 これまでに大阪ええまちアカデミーから地域活動をスタートした実践リーダーの身近な体験を聞き、参加者同士で、これからの地域活動に向けた率直な思いや意見の交流で「私なりの」はじめ方を、考えてみませんか?



宝楽陸寛さん
(特定非営利活動法人SEIN)

実践編

「地域活動をカタチ
にしたい!」と考えて
いる人に向けた鍛
錬の場!

未来に向けたプランを具体化し、実践につなげることを目指します。独りよがりにならない、協力者や関心を集めるためのニーズ調査や発信の仕方などを掘り下げていきます。いつか実現したいと思っていたプロジェクトを、実際に立ち上げるチャンスです。

募集内容

【定員】5~20名程度 【活動時期】2023年9月~2024年2月

取り組むこと

- 実践編に採択されたプランは、提案者を「実践リーダー」とし、具現化に向けて検討作業や調査活動などを進めていきます
 - 検討作業=地域活動の名称、種類の選定、対象者や対象エリア、運営体制、資金計画、スケジュール…
 - 調査活動=対象者の規模、地域ニーズの把握・分析、先行事例調査…
- 集合型プログラム(オンライン)の際には、進捗や検討事項を発表し、ナビゲーターやアドバイザーと意見交換をしながら、プランを磨きこみます
- 期間中、3~4回程度の集合型プログラムを実施予定です。また、集合型プログラムの他に、週3~5時間程度を費やし、プランの具現化に向けた活動を進めながら、ご参加いただくことを想定しています
- 実践リーダーは、「実践テーマ共有会」の機会に、自身のプランを発表し、関心のある有志(友人・知人、一般のプロボノワーカー)と複数人のチームを組んで進めることも可能です

最終的な成果物

実践したい地域活動に向けて、直接的に効果のある、発信力のある資料・ツールなどを最終成果物として作成します。その後、成果物を活用し、地域で実践してください。

- 【成果物の例】
- 近隣の地域住民向けの活動案内チラシ
 - 地域活動の概要を紹介したスライド資料、営業資料リーフレット
 - 活動目的や取組み内容の分かるホームページ、Facebookページ

講師



《ナビゲーター》
広石拓司さん(株式会社エンパブリック)



《アドバイザー》
宝楽陸寛さん(特定非営利活動法人SEIN)

実施スケジュール

7月末	実践編 申込締切
8月下旬	実践テーマ 内定 (5テーマ程度)
9月上旬	実践テーマ共有会 ●ナビゲーター、アドバイザー等との意見交換や、参加者との質疑応答を行う ●メンバー募集
10月中旬	キックオフミーティング
12月~1月	中間共有会(期中2回実施) 進捗状況を報告し、ナビゲーター、アドバイザー等との意見交換や、参加者との質疑応答を行う
2月下旬	大交流会

12月実施会は「リアル開催」を予定

※正式日程はウェブサイト上で告知します